

第3回診療体制検討部会 会議用資料

2024年9月24日

FOR DISCUSSION ONLY

前回協議結果の病院ビジョンへの 反映方針の確認について

前回協議結果の病院ビジョンへの反映方針の確認について

前回協議結果を踏まえて、以下のとおり「病院ビジョン骨子（案）」を策定しました。「病院ビジョン」では、5疾病6事業に係る補足を記載する等、市民にとってもわかりやすい内容を目指します。

「病院ビジョン骨子（案）」

大項目	小項目	記載の方向性
本病院ビジョンの位置づけ		■ 現状の湖北圏域4病院の役割や医療機能を踏まえて、湖北圏域の医療をさらに充実させるため、長浜市立2病院及び長浜赤十字病院が再編後のABC病院として果たすべき役割を示す基本構想である点を記載する。
湖北圏域の現状分析	湖北圏域の医療動向	■ 湖北圏域における将来人口推計や入院・外来需要予測、救急搬送実績等を記載する。
	3病院の現状	■ 病院概要、診療実績、施設設備の状況、経営状況等を記載する。
3病院のめざす姿	医療機能	■ 滋賀県保健医療計画及び地域医療構想の内容や病院再編に関する全国的な動向も踏まえて、再編の必要性や市民にとってのメリットを記載する。 ■ 湖北圏域の地域包括ケアシステムの中での3病院の位置づけ等を踏まえ、再編後3病院がめざす医療機能を記載する。 ■ 3病院の医療機能の検討にあたって、保健医療計画及び地域医療構想との整合性をとりながら検討を進める。
	高度化する連携のあり方	■ 機能再編や病院経営の一体化を通じた3病院の連携高度化による医療への影響（急性期患者に対する早期のリハビリ実施による在院日数の短縮化等）、及び、患者への影響（早期の社会復帰等）について記載する。
	病床数	■ 再編後の3病院の医療機能、及び、需要予測をもとに想定される病床数を記載する。
	診療科	■ 再編後の3病院の医療機能をもとに想定される診療科を記載する。
	5疾病6事業	■ 地域包括ケアシステムの視点も踏まえて、5疾病（がん・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）6事業（救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療・新興感染症）、及び、在宅医療への3病院のかかわり方を記載する。
	医療従事者の確保	■ 人員体制の整備方針を記載する。また、医療従事者確保に向け、医療機能や医療人材教育の視点も含めて、医療従事者を惹きつける病院となるための施策（人材交流・3病院それぞれの医療機能を活かした研修拠点化など）等を記載する。
	再編スケジュール	■ 病院ビジョン策定段階で想定される再編スケジュールを記載する。
施設等の整備	整備方針	■ 施設等の整備に関する基本的な方針や、想定される整備手法を記載する。
	3病院の施設設備	■ 救急機能や災害対応機能等、再編後の3病院のめざす姿をもとに、必要となる施設設備等を記載する。
	事業費（概算）	■ 3病院に必要となる施設設備等をもとに、直近の建設単価等を加味して算定した事業費の概算を記載する。
	整備スケジュール	■ 3病院の施設設備の新設、改修内容等を考慮して、病院ビジョン策定段階で想定される整備スケジュールを記載する。
収支シミュレーション		■ 「現状推移パターン」と「3病院の再編パターン（再編完了後から10年程度）」の収支シミュレーション結果を記載する。

診療科の検討

①機能再編後の各病院で想定される機能・役割の概観 (第2回部会での協議の振り返り)

現状の各病院における診療科、センター等（1/2）

	市立長浜病院	長浜赤十字病院	湖北病院	セフィロト病院
内科系	■ 内科 ■ 消化器内科 ■ 呼吸器内科 ■ 循環器内科 ■ 神経内科 ■ 腎臓代謝内科 ■ 血液内科 ■ 小児科 ■ リウマチ・膠原病内科 ■ 心療内科 ■ 放射線科 ■ 老年・高血圧内科	■ 内科 ■ 消化器内科 ■ 循環器内科 ■ 神経内科 ■ 糖尿病・内分泌内科 ■ 血液内科 ■ 小児科 ■ 精神科 ■ 放射線科	■ 内科 ■ 消化器内科 ■ 呼吸器内科 ■ 循環器内科 ■ 神経内科 ■ 小児科 ■ 精神科 ■ 放射線科	■ 内科 ■ 精神科 ■ 老年精神科
外科系	■ 外科 ■ 呼吸器外科 ■ 心臓血管外科 ■ 脳神経外科 ■ 整形外科 ■ 形成外科 ■ 泌尿器科 ■ 皮膚科 ■ 産婦人科 ■ 耳鼻いんこう科 ■ 眼科 ■ 麻酔科 ■ リハビリテーション科	■ 外科 ■ 脳神経外科 ■ 整形外科 ■ 形成外科 ■ 泌尿器科 ■ 皮膚科 ■ 産婦人科 ■ 耳鼻いんこう・頭頸部外科 ■ 眼科 ■ 麻酔科 ■ リハビリテーション科	■ 外科 ■ 整形外科 ■ 泌尿器科 ■ 皮膚科 ■ 婦人科 ■ 耳鼻いんこう科 ■ 眼科 ■ 麻酔科 ■ リハビリテーション科	
歯科系	■ 歯科、歯科口腔外科	■ 歯科口腔外科	■ 歯科口腔外科	
その他	■ 総合診療科 ■ 病理診断科	■ 総合診療科 ■ 救急科 ■ 集中治療科 ■ 病理診断科	■ 総合診療科	

現状の各病院における診療科、センター等（2/2）

	市立長浜病院	長浜赤十字病院	湖北病院	セフィロト病院
センター等	■ 救急センター ■ 内視鏡センター ■ 人工透析センター ■ 外来化学療法センター ■ リウマチセンター ■ 睡眠時無呼吸症候群 ■ がんゲノム診療センター ■ コロナ後遺症外来	■ 救命救急センター ■ 地域周産期母子医療センター ■ 消化器内視鏡センター ■ 腎・透析センター ■ 総合外傷センター ■ 関節外科センター ■ 外来治療室	■ 救急室 ■ 内視鏡室 ■ 人工透析センター ■ 外来化学療法室	■ 認知症疾患医療センター

7 出所：各病院ホームページ（議論の材料とするため、ホームページ等で外部発信している診療科を記載していることから、近畿厚生局への届出診療科とは一致しないことがある）

施設基準・施設認定の検討

再編後の医療機能実現に向けて必要となる施設基準・施設認定

再編後の各病院で想定される医療機能を踏まえて、部会において検討が必要と想定される施設基準及び施設認定の案を作成しました。病院ビジョンへの記載や施設設備の検討の観点から、再編後の医療機能を踏まえると必ず必要となり、かつ、現状で取得できていない施設基準・施設認定のうち、主要なものを議論の対象とする想定です。左記条件に該当しないもの（例：急性期一般入院料、救急告示病院等）については、別途実務レベルで整理を進めることを想定しています。再編後の3病院の役割と、記載されている施設基準・施設認定について、ご確認・ご協議をお願いします（P.38～51に現状の施設基準・認定施設の取得状況を記載していますので、適宜参照ください）。

診療体制検討部会で検討対象とすべき施設基準・施設認定（案）

検討の視点			
■ 病院ビジョンへの記載や施設設備の検討の観点から、再編後の医療機能を踏まえると、 <u>必ず必要となり、かつ、現状で取得できていない施設基準・施設認定のうち、主要なものを議論の対象とします。加えて、再編により新たに担う医療機能に必要な施設基準（類上げ等を含む）や施設認定のうち、主要なものも議論の対象とします。</u>			
■ 現在、各病院で取得している施設基準（例：急性期一般入院料、救急告示病院等）については、原則として維持する想定とします。 ➢ これらは診療体制検討部会での議論対象とはしません。			
■ 診療体制検討部会での検討対象としなかった施設基準・施設認定については、別途、再編実行段階において実務レベルで整理を進めます。			

項目	A病院	B病院	C病院
各病院が担う役割を果たすために欠かせない 主な施設基準	■ 精神病棟入院基本料(13対1)	■ 回復期リハビリテーション病棟入院料 ■ 療養病棟入院料	
各病院が担う役割を果たすために欠かせない 主な施設認定	■ 救命救急センター ■ 地域周産期母子医療センター ■ 第二種感染症指定医療機関 ■ 災害拠点病院 ■ 臓器提供施設指定病院 (滋賀県原子力災害拠点病院)	(滋賀県原子力災害拠点病院)	

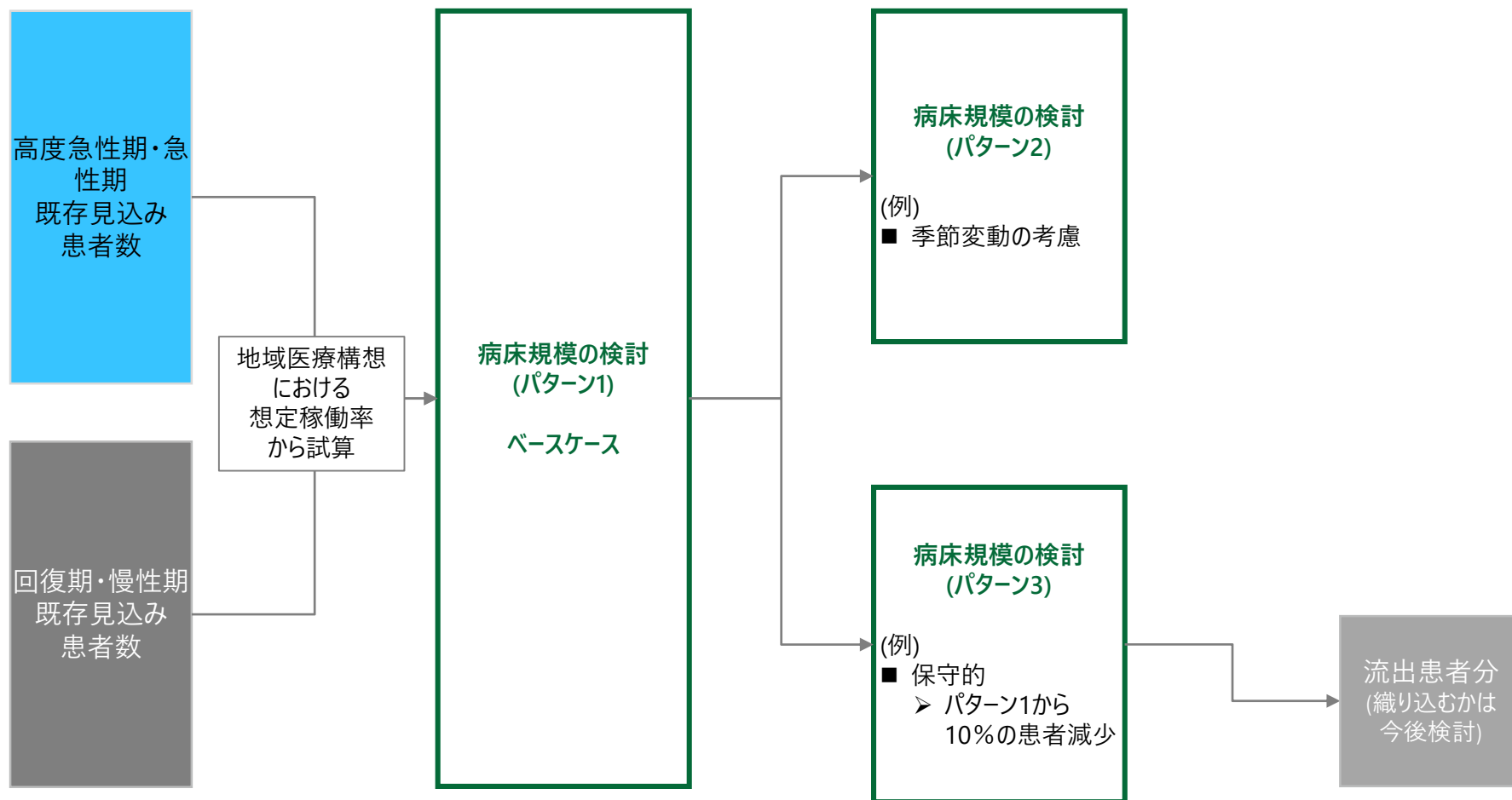
病床数の検討

機能別病床規模の検討

機能別病床規模の検討（考え方案）

機能別に必要病床数を検討するにあたっては、既存の見込み患者をベースに、一定の幅をもって検討を進めます。

3病院の推計入院患者数を踏まえた病床規模の検討プロセス（概要）

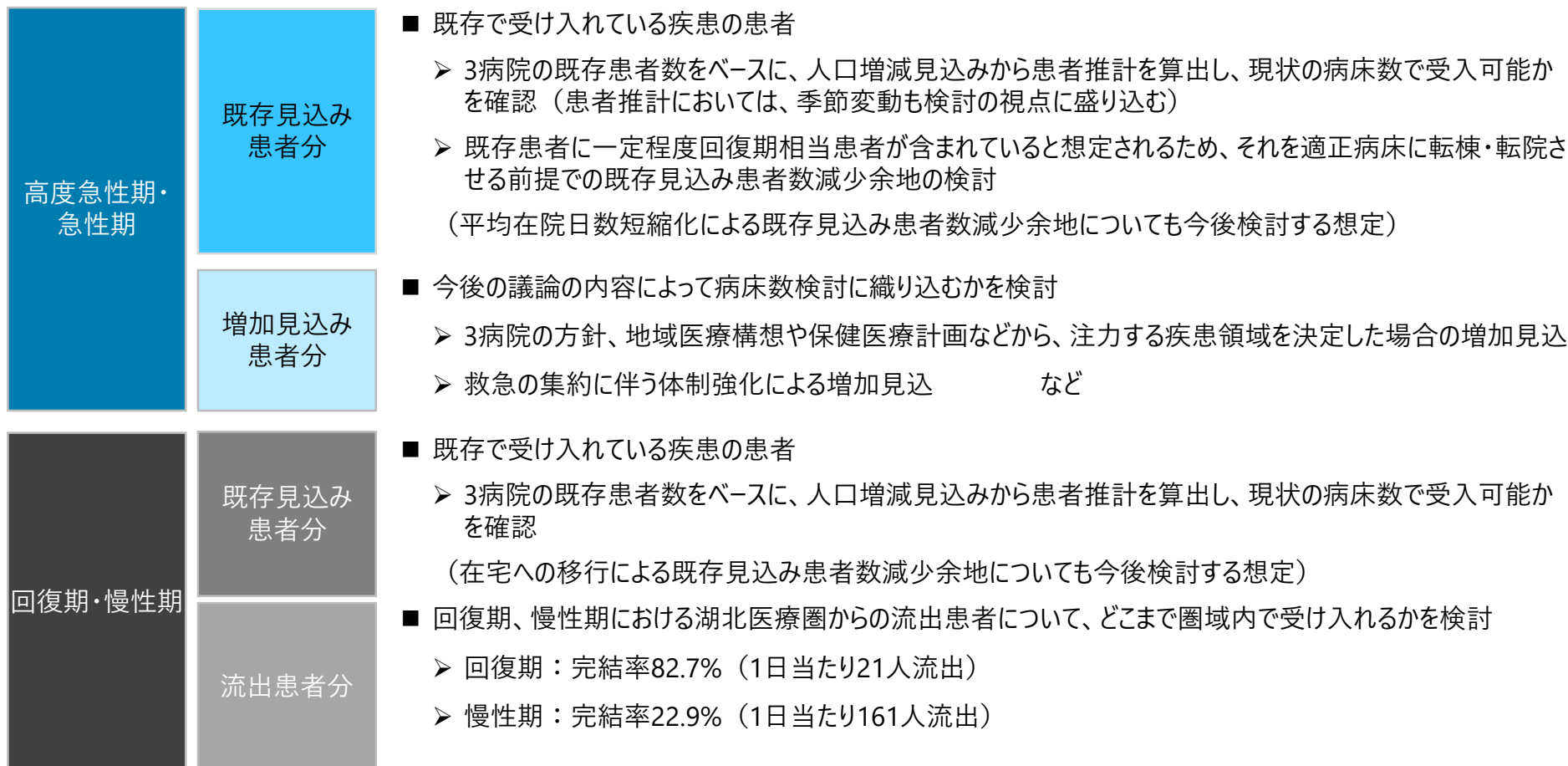


【再掲：第2回診療体制検討部会資料】

本資料の位置づけ

必要病床数を検討するにあたっては、既存の見込み患者に加え、今後3病院で受け入れを拡充させる領域や既存流出患者分を考慮して検討を進める形を想定しています。本資料では、既存の見込み患者の推計、及び、その推計に基づく既存病床の稼働見込の検討結果（下記赤枠部分）をご報告いたします。今後、患者推計に基づき一定の幅をもってA病院・B病院の病床規模を検討します。

必要病床数検討における見込患者数の考え方



出所：滋賀県地域医療構想（平成28年3月）